

和歌山と大阪の比較研究から 和歌山のよさや特徴について 考えました



2年生でのキャリア桐の葉Ⅱは、和歌山と大阪の比較研究から改めてわかる和歌山のよさ・特徴についての学習から始まります。

事前学習では、和歌山のよさ・特徴を考えるために、和歌山と大阪のどのようなものを比較するかを班毎に協議し、大阪の現地学習に向かいました。

大阪での校外学習では、修学旅行での班別自習研修時の公共交通機関の乗り継ぎの練習を行うとともに、大阪を実際に訪れ大阪の雰囲気を感じ、和歌山との違いを直に感じるようになりました。

和歌山の食文化と大阪の食文化を比較研究したり、駅の規模や駅の雰囲気を通して和歌山県民の気質に迫るなど、和歌山のよさ・特徴を改めて考える機会となりました。



「なるほど」と思いました。

PR 方法について、私たちの班では自然の豊かさをアピールする、ゆるキャラの考案しか思いつきませんでした、でも、B組のある班では「歴史館を作って和歌山の歴史をアピールする」という方法を出していました。私たちが全く思いつかなかった方法だったので、「なるほど」と思いました。

和歌山には伝統的な雰囲気が漂っている。

和歌山は静かで落ち着きがあって、世界遺産や名勝などの美しくすばらしい自然が残されており、伝統的な雰囲気が漂っている。今回の校外学習と発表を通して学ぶことができた。

和歌山にも良いところがたくさんあることに気づきました。

もちろん大阪には大阪の良いところがたくさんあります。しかし、和歌山も負けてはいません。緑豊で、みかんや桃、まぐろなどいろいろな新鮮なものが食べられます、そして、他にも歴史を感じることができたり、景色がきれいだったり、和歌山も良いところがたくさんあるということに気づかされました。せっかくこんな良いところがあるのに他の人が知らないなんてもったいないです。だからパンフレット、CM などなど他府県そして世界にも PR していく必要があると思いました。

最後に和歌山の良さについてより深く知ることができて、本当によかったです。